

飛びつき防止

私の実家のアスキーくんは、人なつこく気のいいハスキー犬です。たまにしか会わない私ですが、行けば散歩に連れていってくれるのを知っているので大喜びで迎えてくれます。大きな口をあけ、あの長い舌を見せて、満面の笑みで近寄ってきます。まず「おすわり」と声をかけながら近づきます。相変わらずへらへらの笑顔でしっぽをバタバタ振りながら、お座りをして私がそばに来るのを待っています。ただし次の瞬間、私の洋服は足跡だらけ、どうしてもうれしくて私のズボンに飛びつかずにはられないのです。

この飛びつくという行為は犬の方は全く悪意はなく、いわば「ご挨拶」のようなものです。

とてもかわいらしい仕草でもあり、あまり叱る気にはなれません。ただしこれをそのままにしておくとおのように洋服を汚されたり、大きな犬種では子供やお年寄りに飛びついて転ばせたり、けがをさせてしまう事もあります。ですからこのような習慣は早めになおしておいた方が良いでしょう。また人を倒してしまうような心配のない小型犬でもあんまり後ろ足でピョンピョン立っていると足を痛める事もあります。

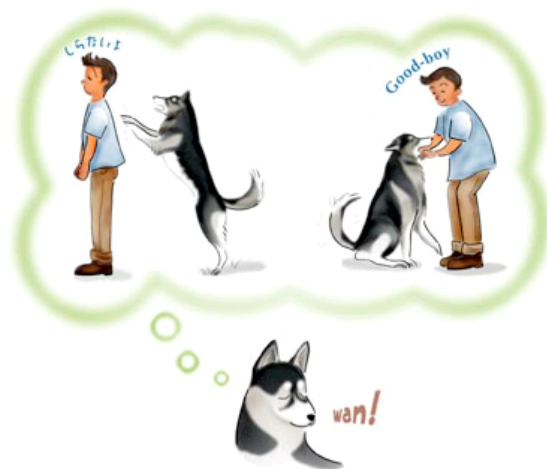
私の実家のアスキーくんは、人に飛びついてはいけないうる事を会う度に教えていますが、しばらく会わずにいると時々忘れてしまいます。たまにしか会わない犬をしつける事はなかなか難しいものですが、毎日自分のわんちゃんとお話している皆さんなら、人に飛びつかないことを、次の方法で簡単に教える事ができます。

まずおすわりを教えます。犬に「おすわり」と号令をかけて近づきます。近づいて飛びついたらその瞬間に犬に背を向けて遠ざかります。少し間をおいてまた「おすわり」と言って近づきます。再び飛びついたら背を向けます。これを何度も繰り返します。そのうち犬は自分からおすわりをしてあなたが近づいて来るのを待つ事を覚えます。きちんとおすわりしてあなたが近づくのをお待ちいられたら、撫でてあげたり、ご褒美をあげましょう。あなたがほめて撫でようとした瞬間に我慢できなくなって飛びつくかもしれません。その時はすぐに背中を向けま

しょう。あなた以外の人にも、飛びついた時は絶対に撫でたり、ご褒美をあげたりしないようにしてもらいます。またお散歩中も知人に会ったらお座りをさせ、きちんとお座りできたら撫でてもらうようにします。

この方法で犬は飛びついたら人間には挨拶をできないこと、おすわりをして待っていたら人の方から挨拶をしてもらえる事を学習します。

間違ってもニコニコ笑いながら飛びついてきた犬の足を踏んだり、蹴ったりしないでください。あなたが「こんにちは！」と微笑みながら挨拶した友達に、いきなり殴られたらどう思うでしょう？ こんな方法でしつけをすると犬は人間不信になってしまうことがあります。特にもともと神経質な性格の犬ではますます扱いにくい性格になってしまいます。この方法で成功した人もいるかもしれませんが、それはたまたま運が良かったか、既に犬に不信感を与えてしまっていることに飼い主が気づいていないだけかもしれません。



このペーパーは株ペット・ペット社が提供する
PET LOVERS' FORUM (<http://www.pet-vet.or.jp>)で、
もみの木動物病院 村田香織先生が提供されたものを一部改編して作成しております。

イラスト著作：くぼじょうこ

このペーパーは下記当院のインターネットホームページで24時間無料で取り出せます。また、ホームページには他にも様々な情報が掲載してありますので、ぜひご覧ください。



Copyright (C) 2001 Tatsuya Fukuyama DVM, AFP IKI ISLAND VETERINARY CLINIC.
Tel 09204-7-6767 Fax 09204-7-0350 e-mail: foffice@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.ikikoku.com/pet.html>